

山口県感染症発生週報

(第47週: 2023年11月20日～11月26日)

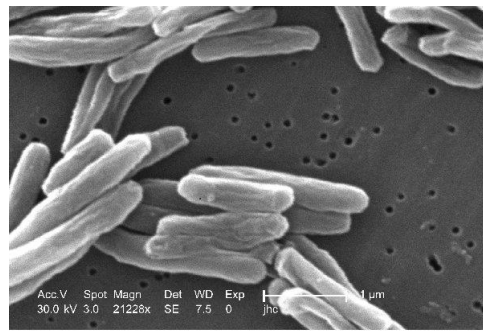
1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 3例(下関2、防府1)

【5類感染症】

・梅毒: 第46週追加 1例(山口)



結核菌 CDC/ Dr. Ray Butler; Janice Carr

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体で注意報レベルが継続しています。柳井、防府、山口、長門、萩で警報レベル、下関、岩国、周南、宇部で注意報レベルが継続しています。[警報レベル: 柳井(2週目)、防府(5週目)、山口(10週目)、長門(3週目)、萩(3週目)][注意報レベル: 下関(9週目)、岩国(8週目)、周南(9週目)、宇部(12週目)]
- ・新型コロナウイルス感染症: 県全体の報告数が増加しました。
- ・咽頭結膜熱: 岩国、防府で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(2週目)、防府(2週目)]
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 岩国で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(4週目)]
- ・手足口病: 防府で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 防府(2週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	45週	46週	47週	疾患名	45週	46週	47週
インフルエンザ	1291	1718	1711	ヘルパンギーナ	5	5	1
新型コロナウイルス感染症	124	145	174	流行性耳下腺炎	3	1	1
RSウイルス感染症	1	4	3	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	65	94	69	流行性角結膜炎	10	1	6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	197	166	155	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	94	191	185	細菌性髄膜炎	0	1	0
水痘	2	0	4	マイコプラズマ肺炎	1	2	0
手足口病	31	33	27	無菌性髄膜炎	0	1	0
伝染性紅斑	0	1	0	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	18	14	11				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	263	103	89	268	197	373	280	74	64	1711
新型コロナウイルス感染症	22	18	10	62	15	22	17	5	3	174
RSウイルス感染症	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
咽頭結膜熱	20	11	2	12	7	7	10	0	0	69
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	50	1	26	5	6	34	4	2	155
感染性胃腸炎	25	8	5	51	16	12	43	1	24	185
水痘	0	1	2	0	1	0	0	0	0	4
手足口病	0	5	0	3	11	1	7	0	0	27
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	1	0	0	3	3	1	1	0	2	11
ヘルパンギーナ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	4	0	0	0	0	1	0	6
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出等情報(臨床診断名: 検出された病原体)

- ・SFTS(重症熱性血小板減少症候群): SFTSウイルス(血液、第46週採取)
- ・咽頭結膜熱: アデノウイルス3(うがい液: 第46週採取)
- ・感染性胃腸炎: ノロウイルスGⅡ.4、アデノウイルス3(ふん便: 第44週採取)
- ・無菌性髄膜炎: 水痘帯状疱疹ウイルス(髄液: 第44週採取)
- ・アデノウイルス腸炎(腸重積症): アデノウイルス1(ふん便: 第45週採取)